

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」重点目標（実績）

都道府県名	36_徳島県
市区町村名	36404板野町
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
36404板野町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	児童が体験活動を行う機会が減少している。特に、地域住民等の参画による体験活動は、学校・家庭の共通の課題となっている。	藍染体験や老人会の方との交流など、地域の方の協力を得て活動の幅を広げた。	地域学校協働活動推進員を月1回～2回配置する。あらゆる分野で専門的な指導が可能な人材を確保し放課後における多様な活動の場を増やし活動内容の幅を広げる。	体験活動に興味をもつ児童・保護者からの参加が増加する。	体験活動が楽しく意義があると感じる児童・保護者の割合（放課後子供教室参加児童・保護者アンケート）	78	%	80	88	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。 スポーツなど体を動かす活動を希望する児童が多かったため、ニュースポーツやバドミントンなどの活動を多く取り入れた。また、令和7年度からバウンドテニス、タグラグビーを取り入れた。そのほか、コーディネーターと相談し、様々な体験活動を行った。次年度においても、学校、地域、教育委員会で協力して取り組んでいきたい。